学校だより

学校ホームページ　http://www.adachi.ed.jp/adnahi/

令和５年７月３日（月）

足立区立中川東小学校

校長　豊田　純子

『子は親の鏡』

校長　豊田純子

書店に並んでいるのを見て、今ひとたび手に取って読んでみようと思いました。以前とまたひと味違った、心への沁み方を感じました。保護者の方々と、親のあり方を共に考えてみたいと思います。折しも７月に行われる道徳授業地区公開講座では「心の教育」について考えます。

タイトルの『子は親の鏡』は、『子どもが育つ魔法の言葉』（ドロシー・ロー・ノルト／レイチャル・ハリス著、石井千春訳、PHP 文庫）に載っている詩です。この詩が書かれたのはもう６０年以上も前のことだそうです。長い間様々な形で人々に親しまれ、10 カ国語にも翻訳され世界中で出版されたので、ご存知の方も多いかもしれません。詩の全容は別刷りで学校だよりに挟みこみましたのでお読みください。校長室前にも掲示してあります。

この詩は、このように始まります。

…けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
　とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
　不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる……

このような言葉が 20 行続きます。つい引き込まれてしまう言葉ばかりです。

この詩をあらためて読んで、親としての自分の姿を顧みました。仕事に夢中で保育園に朝一番に預け、最後のお迎えが多かった我が家庭でした。二人の子供はどんなに寂しかっただろうか。甘えたいのを我慢したことか。二人はどのように育ったのか。その審判を受けるのは、きっとこれからなのでしょうね。子としての自分の姿も思います。昨春、母を亡くしました。母の遺してくれたものの大きさをまた知りました。母の姿はもうこの世にはないけれど、母は私の身体に心に生きていると思うことがしょっちゅうになりました。例えば、出勤途中にクチナシの花が匂っていた。匂いをかぎたくなって自転車を止める。時間もないのに。庭に咲いた紫陽花を生ける…そのようなことは母のしていたことではなかったかなと。

子育ては迷いの多いことばかりですね。一つとして正解はないのかもしれません。

『子は親の鏡』の中で私の一番好きな一節。

…愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
　認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
　見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる……

中川東小学校の子供たちにも、たくさんたくさん「愛してるよ。」と伝えていきたいと思います。

各学年の学習予定

	１年生	２年生	３年生	４年生	５年生	６年生
国語	おおきなかぶ カタカナのことば	きつねのおきゃくさま 「かんさつ発見カード」を書こう	クラスの「生き物ブック」を作ろう のらねこ 季節の言葉を集めよう	ぞろぞろ 写真をもとに話そう	ポスターを作ろう 漢文に親しむ 敬語 複合語	パンフレットで知らせよう 世代による言葉のちがい 漢字の広場 川とノリオ
社会			お店をたんけんしよう	ごみの処理と再利用	米作りのさかんな地域 水産業のさかんな地域	天皇を中心とした政治 貴族が生み出した新しい文化 武士による政治の始まり
算数	のこりはいくつ どれだけおおい	たし算とひき算 筆算をつくろう	あまりのあるわり算 10000 より大きい数	２けたの数のわり算 がい数	小数のわり算 合同と三角形、四角形	分数のわり算 データの見方 円の面積
理科			チョウを育てよう 花がさいた	暑い季節 夏の星	種子の発芽と成長 魚のたんじょう 台風の接近	生物のくらしと環境 てこのしくみとはたらき
生活 （１～２年） 総合的な学習の時間 （３～６年）	きれいにさいてね きせつとなかよし	めざせ生きものはかせ まちが大すきたんけんたい めざせ野さい作り名人	足立区調査隊	私たちにできる防災 ～兄弟学年に伝えよう～	お米作りにチャレンジ	日光・すてき・発見 夢に向かって
音楽	リズムとなかよし	リズムやドレミと なかよし	せんりつの流れを 聴き取ろう	かけ合いや重なりの おもしろさを味わおう	合唱のひびきを きき比べよう	二つの楽器のかかわりや ひびき合いを楽しもう
図画工作	ひもひもねんど カラフルいろみず	くしゃくしゃぎゅっ	ゴムゴムパワー	ほってすって見つけて	まだ見ぬ世界	芸術家の心にふれて
家庭					おいしい楽しい調理の力	思いを形にして生活を豊かに
体育	水の中を移動する遊び／浮く・もぐる遊び 鬼あそび	水の中を移動する遊び／浮く・もぐる遊び リズム遊び	浮いて進む運動／もぐる・浮く運動 ベースボール型 ネット型	浮いて進む運動／もぐる・浮く運動 走り高跳び	クロール　平泳ぎ マット運動 心の健康（保健）	クロール　平泳ぎ 病気の予防（保健）
外国語活動 （３～４年） 外国語 （５～６年）			Unit4 「I like blue.」	Unit4 「What time is it?」	Unit3 「What do you want to study?」	Unit3 「Let’s go to Italy.」

各学年からのお知らせ　＜７月＞

１年	２年	３年
“学ぶ”って楽しい 小学校に入学してから毎日学習してきたひらがなの学習が終わりました。「今日の字は○だよ！」と言っていた子供たちも、最後は達成感を味わいながら「これで全部終わった！」と話していました。そのひらがなを適切に使えるように『あのね日記』も始まりました。次は、カタカナの学習です。その次には漢字の学習も控えています。どんどん新しいことを吸収することに貪欲な子供たち。やはり『学ぶって楽しい』ということを目の前の子供たちの姿から気付かされます。引き続き、カタカナの宿題へのご家庭でのアドバイスやまる付けのご協力をお願いします。	**ミニトマトの鉢の持ち帰りをお願いします！** 生活科で育ててきたミニトマト。野菜作り名人にコツを教わり大切に育てているので、すくすくと育っています。いつ頃花が咲き、実がなるのか楽しみに、毎日水やりをしています。夏休みはご家庭で観察やお世話をお願いします。できた実は、ご家庭で召し上がってください！鉢は7月１０日（月）～１９日（水）にお家の方に持ち帰っていただき9月１日（金）～5日（火）までに学校に持ってきていただきます。算数では、1000までの数を学習しています。「100円玉10個で1000円」など、日常生活にもつなげていけるといいですね。	**7月は学校外での体験学習が盛りだくさん** ７月６日（木）には４年生と一緒に電車に乗って、日生劇場に観劇に行きます。（お弁当持ちになります。）また7月１４日（金）にはライフ大谷田店にスーパーマーケット見学に行きます。（学校で給食を食べます。）教室ではできない貴重な学習をしてきます。 理科の学習でホウセンカを育てて観察をしてきました。３年生と共にすくすく成長し、葉の数も増えてきました。7月１４日（金）～20日（木）に鉢を持ち帰って頂き、夏休み期間はお家でお世話をお願いします。夏休み明けに、ホウセンカの実ができる様子を観察します。
４年	**５年**	**６年**
調べよう！広げよう！自分の興味！ 自分一人でできることが増えた４年生。学習に取り組む姿勢もより前向きにレベルアップしています。６月の学校公開でもその成長した部分に目を向けて下さる保護者の皆様からの温かい言葉がたくさん寄せられました。心から感謝いたします。 そんな前向きな４年生。あと３週間ほどで夏休みを迎えます。今年の夏はそんな学ぶ姿勢をそのままに、「足立区　図書館を使った調べる学習コンクール」に取り組みます。国語の学習を通して、夏休み前までに子供たち一人一人がテーマを見つけます。日々の自主学習で気になったことを、さらに深めるもよし。長い夏休みだからできることを探します！	**自分の考えを伝える** 先日、算数「小数のわり算」の研究授業を行いました。目指したのは、それぞれが自分の考えをもち、伝えられるようになること。これまでに学習したことを活かしながら、友達と考えを説明し合い、よりよい解き方を考えました。自信が無さそうだった子供たちも、「できた！」と感じている様子が見られるようになり、嬉しいです。「自分の力で解けたよ！」「みんなに説明できたよ！」そんな声が増えてきました。 算数だけではなく、様々な場面で子供たちが自信をもって、考えを交流できるようにしていきたいと思います。	**多忙の中で・・・** 子供たちは6年生に進級してから、日光自然教室や社会科見学、日々の委員会活動や１年生サポートなど、これまでにない多忙感を実感したことと思います。ですが、見通しをもちながら互いに声を掛け合い、6年生ワンチームで乗り切ることができました。 多忙の中でも、子供たちの輝く姿はたくさん見られました。優先順位を考え、実行する人。自分の役割ではなくても、率先して協力する人。期日に間に合うよう、自主的に計画を立てる人。 日光自然教室を経て一回り大きく成長することができた子供たちでしたが、日々の学校生活の中でも1つ1つ着実に成長しています。

第１回AIドリル月間の取組

ICT教育担当：前田康介

昨年度に引き続き、今年度もＡＩドリル月間を実施しました。タブレット学習の習慣化をさらに図るため、今年度は年間３回実施する予定です。今年度第１回目のＡＩドリル月間（6月1日～6月30日）では、１年生は「タイピング練習」、２年生以上の子供たちがＡＩドリルに取り組みました。２年生以上は、問題解答数の目標を設定し、意欲的に問題解決に励みました。

≪問題解答数の目標≫　　２年生の目標　３００問解答　　３・４年生　５００問解答　　５・６年生　６００問解答

≪実際の問題解答数（各学年の平均）≫

２年生　約　７３４問解答　　３年生　約１１１９問解答　　４年生　約８４５問解答
５年生　約１４９７問解答　　６年生　約　９６２問解答

結果、全学年において問題解答数の目標を越えることができました。また、昨年度の学校全体の平均問題解答数は４１０問でしたが、今回は約１０３１問と学校全体で見ても飛躍的に伸ばすことができました。

ＡＩドリルは、これまでに学習したことを再確認したり、学習内容の理解を着実に定着させたりする場合に有効です。短い時間で気軽に復習問題に取り組める点も、ＡＩドリルの良さです。今後も、習慣的にＡＩドリルに取り組んでほしいと思います。

「コミュニケーションの教室」と「ことばときこえの教室」より

コミュニケーションの教室は、自分の気持ちをコントロールすることが苦手だったり、がんばっているのに上手くいかないことがあったりするお子様のための教室です。個別指導と小集団指導を通して、自信をもたせ、できることを増やしていくことをねらいとしています。ご相談等ございましたら、担任又はコミュニケーションの教室担当までご連絡ください。

ことばときこえの教室は、「発音に誤りがある」「吃音がある」「ことばで表現することが苦手」「読み書きが苦手」「聴こえにくい」等のお子様の苦手なことや困り感を改善・克服するために、週２時間の学習をする通級指導学級です。見学・相談は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。